

水戸市見所ピックアップ

■水戸納豆
 取巻された小粒大豆を原料につくられた「水戸の納豆」は、独自の風味と適度な柔らかさをもち、栄養価の高い自然食品。市内には納豆料理を提供する店もあり、本場の味が楽しめます。

■弘道館
 旧水戸藩の藩校である弘道館は、水戸藩第9代藩主徳川斉昭公が推挙した藩政改革の重要施策の一つとして開設されました。歴代の戦火を免れた正庁・正庁及び堂舎等は重要な文化財に指定され、往時の姿を今に伝えています。
 ■開TEL.029-231-4725

■水戸東照宮
 水戸藩初代藩主徳川頼房公により元和7(1621)年、徳川康家公を祀る神社として創建されました。現在は頼房公も祀られています。境内には頼房公が奉納した銅刻、徳川光圀公(水戸黄門)が造らせた常葉山陣鐘、徳川斉昭公の考案による、安神車(戦車)などが現存しています。

【安神車】
 斎昭公の命によって甲斐守久米新七郎が造ったもの。幕末の尊皇攘夷思想から造られたもので、上部と周囲を鉄板で覆い、4個の銃眼から小銃を発射できるように造られ、鐘を巻いた牛に引かれて移動する戦車。(市指定文化財)

■水戸芸術館
 水戸市制100周年記念事業として建設された水戸芸術館は、音楽・演劇・美術の分野から未来へ向けて新しい芸術を創造し、市民の文化意識を高め、日本の芸術文化への貢献をめざす総合文化施設です。
 ■開TEL.029-227-8111

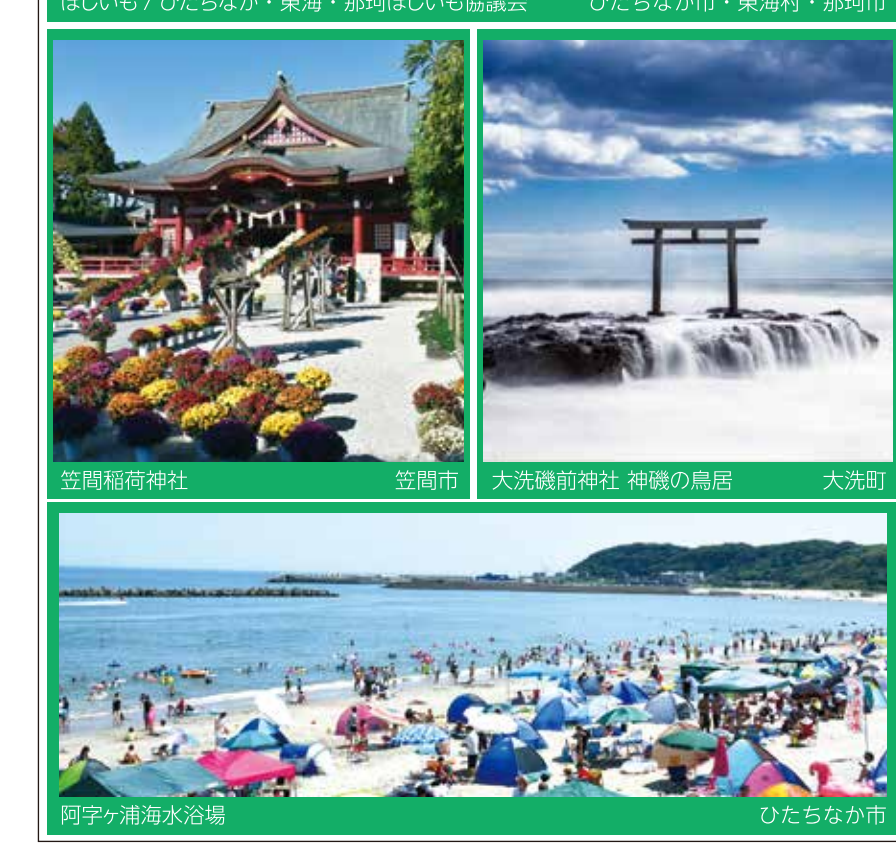
■水戸城大手門
 水戸城の正門にある、最も格調の高い門です。佐竹氏が水戸城主だった慶長6(1601)年頃に建てられ、その後、何度も建て替えが行われ、明治年間解体されたと考えられています。江戸時代初期の様式を残す貴重な門で、土壁に取り付けられた門柱は、国内屈指の規模を誇ります。

■水戸花火まつり
 昭和36(1961)年に始まり、水戸の風物詩として愛されているお祭りです。2019年に開催された第59回水戸花火まつりから、観光型のお祭りへと大きくリニューアルをしています。日本最大級の市民神輿であるふるさと神輿や夜の幻想的な提灯行列など見どころがたくさんあり、日本一の花火師「野村花火工業」が打ち上げる約7,000発の花火は圧巻です。



わおマップ
 観光 自然 アムレ 宿泊 歴史 文化 イベント 加算
 おでかけ前に必ずチェック。目的地の情報満載!
<https://wowmap.jp>
 わおマップ 株式会社

茨城県 水戸・笠間 ひとちなか・大洗エリア



ひとちなか市の海(秋～冬のおすすめ) あんこう料理

あんこう料理の魅力を伝えるための写真とメニュー紹介。

ひとちなか市観光協会 ひとちなか市観光協会 事務局
 茨城県ひとちなか市東石2-10-1 TEL.029-273-0116 FAX.029-275-7175

さんふらわあで北海道へ

マナー・プライベート空間で安全・安心な船旅と。
 0120-488850
 0299-267-4133
 0144-36-3121

笠間稲荷神社

笠間市笠間1番地 TEL.0296-73-0001 <http://www.kasama.jp/>
 北関東自動車道 友部ICから15分・北関東自動車道 笠間ICから15分

茨城町見所ピックアップ

■名勝親沢・親沢公園
 親沢に松林が広がる風景のある公園です。通沼へ沈む夕日と遠くに望む遠山の色は絶景。まさにピュアな自然。冬には白鳥の姿を見ることが出来ます。園内ではキヤンパやバーベキュー、釣りなども楽しめます。「親沢の一つ松」を詠んだ水戸黄門と徳川光圀の句が残されている茨城県指定の名勝。

■通沼自然公園
 通沼湖畔に広がる自然の地形を活かした34.5ha(東京ドーム7個分)の自然公園。初層には30種類1万株の色鮮やかなあじさいが広大な敷地に咲き誇る姿は圧巻。園内にはフンドライドアウトドア・アスレチックやバーベキューハウス、先田じいさん財団。自然にふれあい、楽しむことができます。

東海村見所ピックアップ

■大神宮(内宮)
 和銅元年(708)の創建と伝えられます。古くは「神松五所大明神」と呼ばれました。江戸時代に水戸光圀が神威を造営、伊勢神宮より分霊を奉遷して、大神宮と称しました。伊勢神宮の内宮にあたり、「茨城のお伊勢さん」として親しまれています。

■村松山虚空蔵堂
 大同二年(807)弘法大師によって創建されたと伝えられます。本尊の虚空蔵菩薩は古くから信仰され、現在、日本三体のひとつとして、学業成就・家内安全・宿願成就・出世開運などを祈願する多くの参拝者をお迎えしています。北側に水戸八景のひとつ村松瀧の碑があります。